

泥んこ遊び

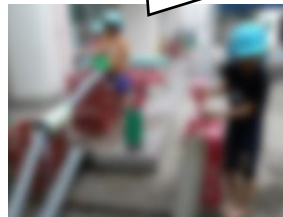
水や泥の感触を全身で味わいながら、泥遊びを存分に楽しみました。樋やシャベルなど道具も使って、「僕が考えた長い道に水流れた！」と自分で考えて試して遊ぶ面白さや楽しさを感じ、夢中で遊び込んでいました。友達と「もっと掘ろう」「水持ってきて」と、同じイメージや目的をもちながら協力して遊ぶことも楽しんでいました。泥水の中にも「ばっしーん！」と飛び込み、全身でダイナミックに遊んで「あー楽しかった！明日しよう！」と満足気な子どもたちでした。

つなげよう！流れた！

水があふれる東京タワーだよ！

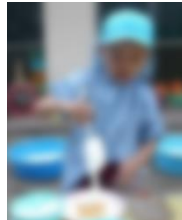
もっともっと深くする作戦だ！

泥気持ちいい～！

みんな集まって！
3. 2. 1. ばっしーん！ツマグロヒョウモン
チョウやカブトムシ、
優しく手に乗せて
親しんでいました。

色水遊び・泡遊び

色水遊びでは、花の組み合わせで色が変わっていくことが面白く、何度もいろいろな花をすりつぶしながら、「こんな色になった！」「見て、綺麗！」と綺麗な色ができることを喜んでいました。泡遊びでは、夢中で石鹸を削り、泡をつくることを楽しんでいました。繰り返し遊びながら試し、「水を少なめでいっぱい混ぜたらふわふわの泡になった」「粉いっぱいだとクッキーになる」など、水の量とできる泡の違いに気付いて自分で調節しながらつくることを楽しむようになりました。根気のいる色水遊びや泡遊びも、試してつくること、友達と会話をしながらつくるのが楽しくなってきたのは、年長児ならではの成長ですね。



そら組祭りをつくろう！

ビー玉転がしやお化け屋敷をつくって遊んでいる中で、「みんなでそら組まつりしよう！」と盛り上がり、全員で考え合ってそら組まつりをつくっています。友達に考えやイメージを伝えながら、「〇〇くんの考えたの面白い！」と互いに称賛する姿や「じゃあこうしたらどう？」と考えを受け入れて提案する姿もよく見られます。そら組の友達との信頼関係も強く深くなるとともに、一緒に考え合いながら自分たちで遊びを進める協同性・主体性が育っています。

お祭りって何？

金魚すくうやつあるよね！

チョコバナナ
食べたよ！あ、それ
知ってる！

射的

ここにキャップ付けて筒を押
したら倒せるんじゃない？ほんまや！
やってみたいかわいい的
つくろう！

わなげ

牛乳パック大きくて
輪っかに入らないじゃあこの上に長
いのつけてみよう入った！
ありがとう

あか組ともも組を呼ぼう

遊んだらおもちゃを
もらえるようにしよう

チケットもいる！

縁日ごっこ

縁日ごっこのご協力ありがとうございました。お家の方の用意してくれた遊びがとても楽しく、またお家の方と一緒に遊ぶのも嬉しかった様子です。店番もとても頑張っていました。さくらんぼクラブの受付をする経験も積み重なり、店番も自信をもって進んでしていました。大きな行事で店番をしたこと、またさくらんぼクラブでは自分たちで用意して店番もしたことで、誰かの役にたつ喜びや自信を感じる経験になりました。そら組さん、とっても頼もしくかつよかったです！

さくらんぼのお友達のために
線路つけよう！ここ白にしよう！